

東松山ケーブルテレビ株式会社

令和4年度第1回番組審議会

議事録

- ・日時 令和5年3月17日(金)16:30~17:30
- ・場所 局舎 3F 会議室
- ・出席者 奥田社長・荻野取締役会長・鹿倉取締役・楠見取締役・佐藤取締役・横田局長・横田係長・武田・江守
- ・番組審議委員 金子伸行(会長)・荒井忠正・森田隆・小竹典子
(欠席)田中理恵子・大木克彦・馬橋透

奥田社長より挨拶

コミュニティチャンネルの充実のためには2Kから4Kの機材の変更は簡単にできるが、番組の企画・内容については、制作者に価値観によるところが大きい。そのため、人材育成や教育が必要。また、昨年に起きた集中豪雨のような身近な緊急を要する災害報道もコミュニティチャンネルの一つの役割となってきた。その報道の在り方や内容についても助言をいただくとありがたい。皆様からの忌憚のないご意見を願います。

荻野取締役会長より挨拶

当グループでは農業も手掛けている。東松山にあるスマイル農場では、1日2500株のフリルレタスを栽培しており、ケーブルテレビ加入者をはじめ、高級焼肉店やスーパー、百貨店に卸している。また入間ではいちごの栽培が盛んになっており、その隣ではフルーツトマト栽培に向けた工事も進んでいる。ケーブルテレビが手掛ける農場は全国的にも注目されている。3日程前には、入間の農場もS-GAPの認定を受けた。今後もケーブルテレビの事業と一緒に成長していきたい。引き続き、皆様のお力添えをお願いする。

金子会長より挨拶

WBCで活躍したヌートバー選手の祖父は、東松山市で元市議会議員、母は松山女子高のソフトボール部出身。また東松山にはノーベル物理学賞を受賞した梶田さんもいる。コロナ禍の中でも東松山市は元気が出て

きたと思っている。この番組審議会では皆さんの忌憚のないご意見をいただき、今後のケーブルテレビの発展のためにご協力をいただきたい。

令和4年度 活動報告

4月:東松山ぼたん園の特集番組を制作

5月:第2回東松山ケーブルテレビまつりを開催

これまでに取材をしたお店に出店(17店舗)して頂き、マルシェ形式のイベントを開催

6月:千年の苑ラベンダー園(嵐山町)の特集番組を制作

7月:7月12日の記録的大雨の際、災害報道を実施後に自社独自の災害報道マニュアルを作成

東松山市長選挙開票速報(生放送)を実施

8月:「夏季埼玉県高等楽興野球大会」を中継および取材

市長定例記者会見の取材開始

9月:滑川町長選の選挙報道を実施

唐子小学校に出前授業

10月:第3回東松山ケーブルテレビまつりを開催(18店舗)

11月:日本スリーデーマーチの特集番組を制作

東松山市教育委員会依頼「こども大学ひがしまつやま」で講演

第5回ケーブルテレビ少年野球大会スマイルカップ開催

1月:「新春特別番組 あなたに夢届けます!ドキドキ生クイズ」を生放送

3月:コミュニティチャンネルで新番組(3番組)を放送開始

令和4年度 外部からの映像制作依頼

- ・東松山警察署依頼:交通安全・防犯広報車用の広報音源制作
- ・東松山市観光協会依頼:「比企氏ゆかりの地」PR用VTR制作
- ・東松山市民文化センター依頼:音楽劇「枇杷の家」VTR制作
- ・NPO 法人東松山学童保育の会依頼:講演VTR制作
- ・国営武蔵丘陵森林公園依頼:スターライトイルミネーションPR用CM制作
- ・社会福祉法人昴依頼:障がい者アート紹介VTR制作
- ・東松山市教育委員会依頼:「二十歳の集い」アトラクションVTR制作

コミュニティチャンネル

★NEWSひき(15分)

★ひきだし!(30分 比企地域の情報をお伝えする番組)

★Studio-Hiki(2時間 コンサート・スポーツ大会などの長時間番組)

毎週月曜日更新

★ZOOっとアニマル♪(15分 埼玉県こども動物自然公園専門番組)

毎月1日更新

★すまいる&ピース(15分 社会福祉協議会広報番組)

毎月1日更新

★比企の路(15分)

毎月1日更新

★比企さんぽ(30分 ケーブルテレビの社員が比企地域を散策する番組)

毎週月曜日更新

★町長の部屋(15分 嵐山町政について対談)

毎月第1土曜日更新

2022年7月12日 東松山市における記録的大雨の報道について

別紙資料参照

質疑応答

荒井委員：仕事が熟練してきており、撮影に関しては技術の高さを感じる。

横田係長：これからも慢心することなく、役立つ情報をお届けできるように頑張ってください。

荒澤委員：地域の食べ物、歴史など、役立つ情報を伝えていて良いと思う。また、緩い雰囲気で見られる散歩の番組も面白いと感じた。森林公園の山下を案内役として番組を作ってもらっていることにも感謝している。森林公園は、1974年に開園し、来年50周年を迎える。現在、企画を考えているので、皆さんにもお力をいただきたい。

奥田社長：ケーブルテレビは、来年20周年を迎える。森林公園と何かコラボで記念事業ができればありがたい。

森田委員：ケーブルテレビ加入者としての感想だが、数年前に光工事してもらったことで、別の部屋でもBSが見られるようになったことは我々世代には大変ありがたく感謝している。

番組制作に関しては、図書館館長として勤務していた頃、施設のPRのために、ケーブルテレビにイベント等の取材をお願いすることが多かった。その際、スタッフの皆さんのフットワークが良く、小さなイベントでも来てもらえてありがたかった。放送後は、「ケーブルテレビを観た」という利用者の声もあった。イベント講師や図書館スタッフもテレビでの放送を喜んでいて、色々な意味で感謝している。

番組「ちえ先生の台所」に関して、出演している渋澤さんは解説が上手で分かりやすく、昔に比べて映像も音もきれいになっていると改めて感じた。また、飽きさせない編集にもなっていて、料理を作りたいと感じた。

小竹委員：以前より、東松山市農林公園の取材をしてもらい、ありがたいと感じている。昨年には、いちごの摘み取り施設や農業研修生の取材をもらい、かなり反響があった。放送後、視聴者から研修生へ声をかけてくれる方もいて、研修生の励みになっていた。

お正月の生放送のクイズ番組にも取り上げていただいたが、面白い番組になっていたのが驚いた。

森田委員：集中豪雨報道については、図書館でも帰宅困難者対応を行い、市のホームページやインフォメーションメールで発信したが、現在の被害状況がどうなっているのか見えない部分が大きく、ケーブルテレビが映像で発信するのは非常に強い武器だと感じた。

スタッフが少ない中での取材だと思うが、ケガがないように取材してもらいたい。

市役所の危機管理課と調整して撮影する体制を少しずつ確立していけたら良いと思う。

横田係長：これを機に市との災害時の情報提供の繋がりを確認すべきだと改めて感じた。

金子会長：今後の番組でのマスク着用についてはどのように考えているか？

横田係長：お互いの健康状態を確認できるスタッフ間での収録の際は、マスクを外していく方向。
ただ、第三者へのインタビュー等に関しては、相手方にお声掛けをするなどして状況を見つつ、
当面は臨機応変に対応していきたい。

金子会長：番組名に「比企」を入れているものがあるが、観ていると一部の地域に特化しているので、
今後バランスを考えてみてはどうか。
いつか「比企ケーブルテレビ」と名乗れるように頑張ってもらいたい。

以上

閉会